

深田貴美子

# 《いっぽいっぽ通信》

## 実績特集版



拝啓

平成19年4月22日。いただきました皆様のご負託に違わぬように、日々努めてまいりました。日頃の身近なご相談から、私自身が気づきと学びを高めていただきました。みなさんと一緒に、私が実現したと自負している数々の実績を、ここにご報告し厳しくご検証いただきたいと思います。

「かけがえのない存在だから、ひとりひとりが大切にされる社会を創りたい」  
地方の政治こそ、民主主義の原点です。

市政は、私たちの生活を支える最前線であり、そして「最後の拠り所」です。

市議会議員の使命と役割は、市民生活に寄り添う「姿勢と見識と判断」です。

だから、私は——独立独歩。

一党一派に与せず、みなさんと同じ足場で活動を続けます。

敬具

武蔵野市議会議員  
深田 貴美子

特報!

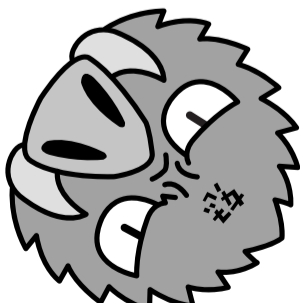
第1弾

「いっぽいっぽ考える学習会」開催!!

日時:平成22年11月6日(土)午後6時半

会場:武蔵野公会堂 第4会議室

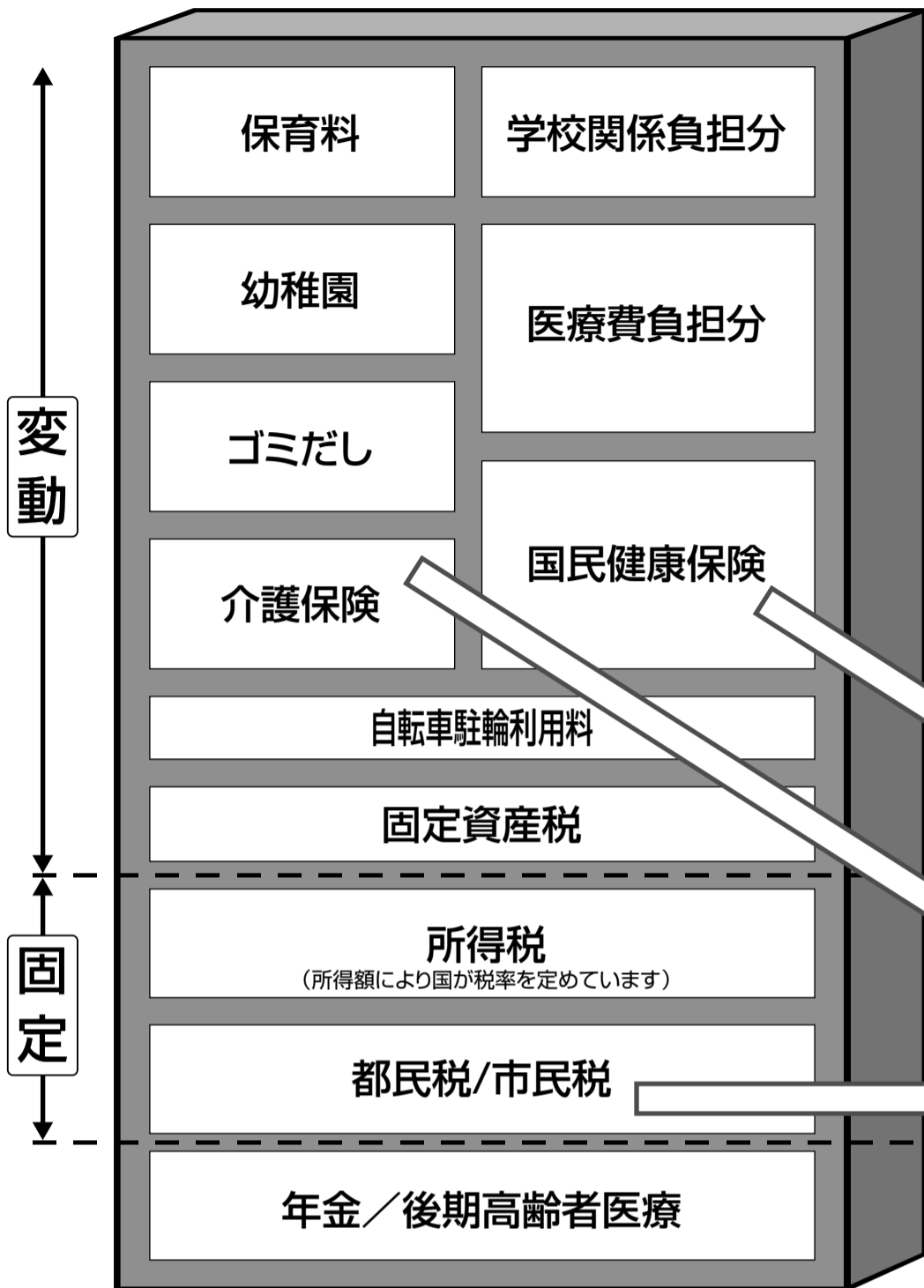
連続開催日程については、ホームページ等でお知らせいたします



ご意見、ご要望を  
聞かせてください!

メール [ippo-ippo@fukakimi.net](mailto:ippo-ippo@fukakimi.net)  
または電話 090-8025-4457 まで

# 武蔵野市の税金は高いのか??? シリーズ 第1弾



「武蔵野市は税金が高い?!」というお尋ねがありますが、表-3のように住民税/都民税は固定されており、負担は変わりません。所得税は、所得に応じた税率が決まっています。国民健康保険税や介護保険料は、それぞれの所得に応じて額が決定されます。

また、子育て・教育、自転車駐輪利用料などは自治体によって異なります。固定資産税は、地価に連動しますので、武蔵野市ではみなさん頭の痛いところですね。みなさまからお預かりした「税」「保険料」「使用料」等が、市民の皆様にとって、適切かつ質の高いサービスにつながるよう、きめの細かいチェックをまいります。

給与収入額	武蔵野市	三鷹市	世田谷区
250万円	206,100円	199,500円	146,800円
650万円	471,100円	452,400円	498,800円
1,000万円	636,200円	643,400円	730,000円

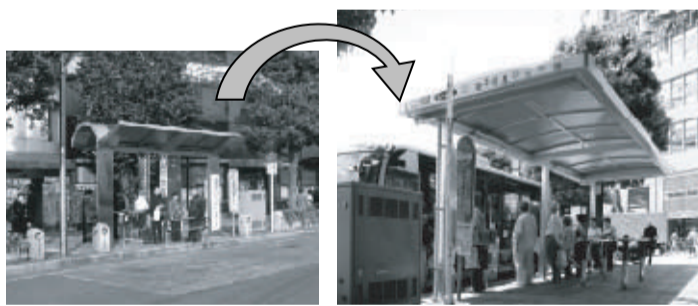
武蔵野市	三鷹市	府中市	小金井市
4,700円	4,200円	3,950円	3,600円

給与収入額	武蔵野市	三鷹市	世田谷区
250万円	0円	0円	0円
650万円	258,500円	258,500円	258,500円
1,000万円	537,500円	537,500円	537,500円

## 女性 —の目線で、指摘してみました。

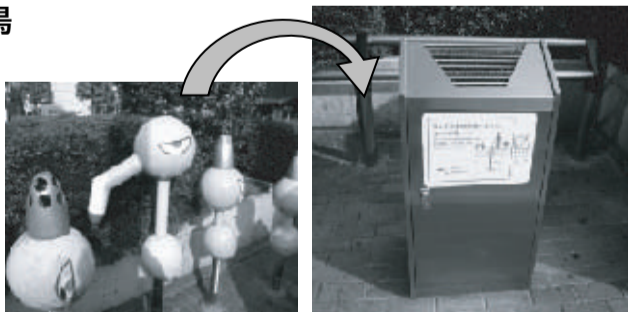
### ◎ムーバスのひさし

駅前バス停の庇(ひさし)が細くて、雨天時は2列目に並ぶ方はそのしずくで濡れてしまいましたね。庇を広くと市民の方からの要望とご一緒に、こんなに広くなりました。



### ◎駅前の喫煙ゾーンの灰皿の鳥

これまでは、口の小さい黄色い鳥が灰皿になっていて、くちばしからこぼれた吸殻が散乱し、場合によっては、くちばしからももうと煙をだしてましたよね。安全と衛生の面から、「でっかい灰皿」にいただきました。



### ◎M屋さ〜んカムバック!

とろける蜂蜜、香りのよいコーヒー、小分けのお惣菜、なんといっても自宅まで配達してくれるM屋さんは、ご高齢の方々の強い味方でした。議会でご切々と御訴えをさせていただきました。いよいよ、FFビルにカムバックです。

### ◎吉祥寺アトレ東口が毎朝7:30から開けることができました!

東部地域の通勤・通学の方々には、長らくお待たせいたしました。これからは、駅前横断歩道を渡らずに、駅ホームに向かえますよ。JR駅舎の耐震改修工事で、エレベーターも設置されます。長年の悲願にお応えいただき、JRさんアトレさんありがとう!!



## こぼれ話

### 今期4年間で、私が市政に提言・提案した考え方

#### ◎ファシリティ・マネジメント

元々は、改修時期の分散化を目指しての「長寿化=延命化」から始まりました。市内の土地、建物、構築物・設備等のコストの最適化をはかり、なおかつ私たち市民にとって、使い勝手のよいサービス向上につなげる運営・管理手法です。公共施設の耐震改修の際に、エレベーターの設置は当然ですが、多様な目的の施設の「合築=複合化」はもはやお約束の手法です。

#### ◎都市再生(リノベーション)

六本木ヒルズや東雲キャナルコートの生まれ変わりのように、「老朽化したまち」を、「開発型のまちへ」というリニューアルが都心回帰を高めています。一方で、横浜のように、古い建物の用途を変更して文化創造の拠点としてまちの賑わいを高めるという手法も注目されています。武蔵野でも古民家や歴史的建造物を再生したら、もっと素敵なまちになるはず。

#### ◎BCP(事業継続計画)/BCM(事業継続マネジメント)

鳥インフルエンザや、SARS、テロ、大規模災害などのリスクが発生したときに、いかにリスクを最小にとどめ、「事業継続」を図るための「早期復旧」の段取りと「バイパスや代替え機能」を備えておくことを目的とする経営手法です。その方法と手続きを決めておくことが事業継続計画です。

#### ◎ユビキタス社会

「いつでも、どこでも、誰でもが使える、利用できるIT環境」が、コンピューターネットワークにつながることで、多様なサービスが提供され、私たちの生活をより豊かにする社会が来ています。パソコンだけでなく、携帯電話各種や端末を通して、物と物、人と物、人と人がつながる社会になりました。

#### ◎クラウド・コンピューティング

ユーザーがそれぞれにデータセンターの設備を所有せずに、膨大な数のユーザーによって共有されているデータ機能=クラウド(雲)から、情報を低コストで利用できるシステムとして、今注目されています。各自治体の省力化、経費の削減に役立ちます。

#### ◎水循環社会

蒸発・降水・地表流・土壌への浸透などを経て、水は地球上を絶えず循環しています。人間の体は、60%が水分なのに、現在の日本には、水を総合的に管理する基本法も行政組織もありません。河川への下水の垂れ流しや都市型豪雨や濁水、有害化学物質による水質汚染、既設施設の老朽化に伴う補修や施設更新など課題は山積です。下水の「希釈」は、今年から私の大きなテーマとなりました。

#### ◎ダイバーシティ(多様性)&インクルージョン(包摂)

だれもが「その人らしさ(=多様性)を認められ、社会参加を進め、他の人々との関係をつくること(=包摂)」が認められなければいけません。まずは、「社会的排除」を生み出す諸要因を取り除く不断の努力が必要です。90年代後半よりEUにおける都市再生の目標の一つにも掲げられてきた考え方です。決して「お台場」(=ダイバーシティ)のことではありません(笑)。



# KIMIKO FUKADA

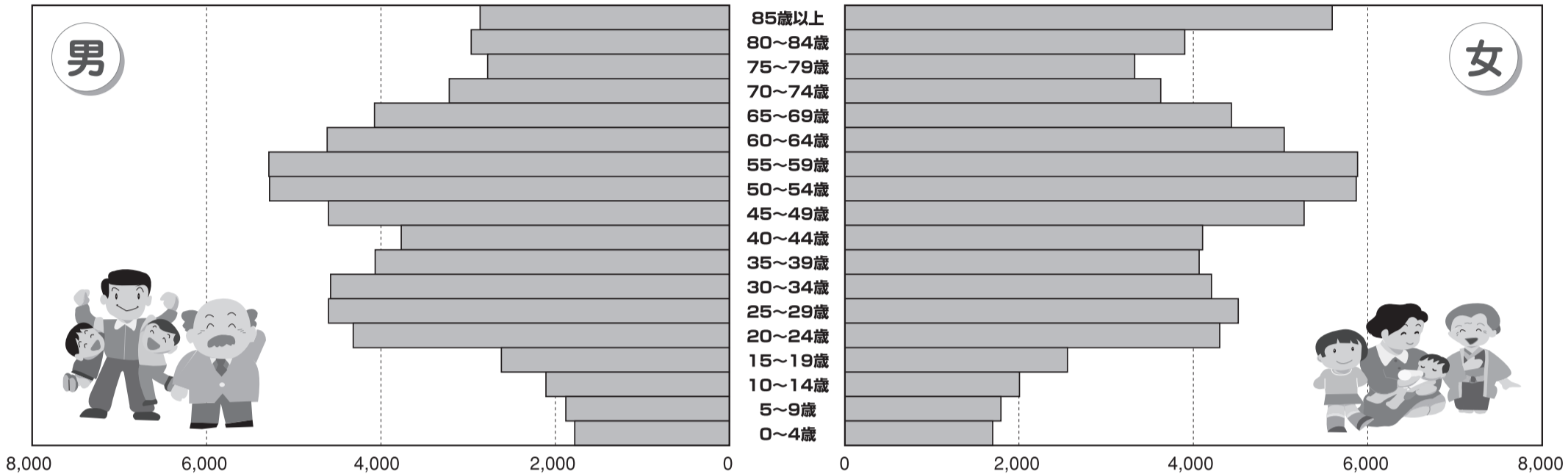
## 深田 貴美子 プロフィール

Kimiko Fukada Profile

- 1959年7月16日生まれ。実家本籍地長野県上田市。干支は亥ではなく、猪。
- 吉祥寺本町1丁目在住
- 血液型/A型
- 吉祥寺回遊歴32年
- 港区立青山中学→都立日比谷高校→東京女子大学社会学科卒
- LVMH(ルイ・ヴィトン&モエ・ヘネシー)で財務担当 育児のため退社
- 子育て支援活動の傍ら、東京女子大学大学院博士後期課程在籍  
『高度情報化・分権社会における市民活動と自治』執筆中。
- 武蔵野市長期計画市民会議委員
- 吉祥寺村立雑学大学『さんか塾』コーディネーター
- 所属委員会  
総務委員会委員  
都市計画審議会委員  
青少年問題協議会委員
- 趣味/書道、観劇、舞踏、音楽(クラシック～jazz増尾好秋♡)、再現料理
- 特技/弓道2段
- 家族/夫(熊本産)娘(広尾産) どん(ミニチュアダックスフント越ヶ谷産)
- マイパワー・スポット/恵林寺(山梨県塩山)
- 目指すもの/ハブ空港
- 好きな言葉/一期一会

# 皆様とご一緒にいっぽいっぽ実現 しました!! 感謝を込めて。

## 平成43(2031)年の武蔵野市予想年齢別人口



☆…提案・協力・働きかけの成果及び予算の獲得。 ○…拡充や実現に向かって奮闘中。

## I 深田は、良環境・良福祉のまちを創ってきました!

### 1. 「支えられ感」のある武蔵野の《新しい子育て》

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆病児・病後児保育所の2カ所設置【マ21.22実現】
- ☆保育園1歳児入園枠の拡大【マ21実現】
- ☆0~15歳の医療費無料化【マ21実現】

②さらに、拡大・充実しました!

- ☆市立境幼稚園の教育を生かした「認定子ども園」開設準備【20・9全】
- ☆「新しい武蔵野の保育」を約束する「子ども協会」の財団化【21予要】
- ☆「子ども協会」の理念を実現する専門的学識経験者の登用【20予要】

③現在、奮闘中です!

- それぞれの子育てに合った「特色ある保育園」への改編
- 「0123」に「子ども家庭支援センター」機能を設置【マ20予要】
- Hibワクチン等予防接種の公費助成
- 教育・福祉・医療連携の就学前の5歳児健診の実施【22・6一般】
- 私立幼稚園への公費助成の拡大

待機児童数 81名 潜在的就労希望 30%  
(「第三次子どもプラン」アンケート設問回答より)  
平成22年4月1日現在

**重点課題**  
0歳から18歳までのすべての子どもの育ちを支える

- ・待機児童解消
- ・妊婦・乳幼児医療連携
- ・相談窓口設置
- ・「保育の質」の更なる向上

### 2. 見守りと地域連携による武蔵野の《新しい高齢者福祉》

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆特養・老健等の施設の増設【H19・9厚】
- ☆高齢者の民間アパート賃貸契約保証【20・3予】
- ☆独居高齢者実態調査の実施【21予要】
- ☆認知症グループホームの実現【H19予要】

②さらに、拡大・推進しました!

- ☆認知症サポーター育成【H19・9決】
- ☆傾聴を取り入れた認知症サポートの充実と拡大【19予要】
- ☆介護する方へのサポートと相談窓口の充実【21・3予】

③現在、奮闘中です!

- 小規模多機能型テニミリオンハウスのさらなる充実
- 高齢者総合センター等における高齢者の方々の「社会活動」の充実
- 災害時要援護者支援事業の推進とフォローアップ【21・3予】
- 福祉公社における権利擁護事業の拡充【H19・11厚】
- 訪問診療による在宅医療の充実
- 社会保障カード(仮称)の実現にむけたICT基盤整備
- 介護サービス評価の標準化

65歳以上の高齢者 27,234人  
一人世帯 8,398人(住民基本台帳ベース)  
高齢化率 20.3%  
平成22年9月30日現在

**重点課題**  
円熟した人生をより生き生きと元気に、安心して暮らせる見守りネットワークの実現

- ・独居高齢者・高齢者世帯実態把握
- ・生活支援・災害時支援
- ・家族介護支援
- ・在宅介護支援センターにおける更なる質の向上
- ・市民参加で「地域福祉計画」の策定

### 3. 多様性の受容と支えあいの武蔵野の《新しい障害者(児)福祉》

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆引きこもりの方々とご家族のサポート体制の整備【19・9一般】
- ☆「みどりの子ども館」での相談機能(ハビット)とデイケア(ウイズ)の充実【20・9文】
- ☆医療玩具を取り入れた支えあいの場「おもちゃのぐるりん」の設置【20・9文】
- ☆障害児の放課後の居場所(障害者福祉センター内「さくらっこ」、関前「あすは」)【21・3予】
- ☆高次脳機能障害者の居場所と相談窓口設置【21・3予】
- ☆障害者就労支援「あいる」移転と拡大【21・3一般】

②さらに、拡大・推進しました!

- ☆市役所における障害者の雇用拡大【21・3一般】
- ☆中途障害者へのデイサービス【21・3予】

③現在、奮闘中!

- 障害児の切れ目ない支援を実現する「子ども発達支援センター」の設置【22・6一般】
- 就学前の早期支援を実現する5歳児健診の導入【22・6一般】
- 精神障害者の方のためのセンター的機能の創設
- 難病認定のための医療・福祉の連携カンファレンスの実施

**重点課題**  
就学から就労支援まで途切れのない支援体制の構築

- ・「発達支援センター(仮称)」の設置
- ・医療・福祉・教育の連携
- ・自立・生活支援
- ・看護家族支援

## II 深田は、魅力と活力ある都

### 1. 活気ある産業のまちづくり

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆緊急保証制度の枠を拡大して利子補給【21・5総務】
- ☆公共事業を前倒しと前払い金の基準の緩和【21・5総務】
- ☆アニメを活用したまちづくり【H20・3予】

②現在、奮闘中!

- 「むさしのFM」スタジオの見える化【22・3総委】
- 「まちづくりセンター(仮称)」における産学連携のまちづくり
- 武蔵野の文化と歴史を継承する観光事業の推進

### 2. 情報環境(ICT)の推進

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆武蔵野市HP(ホームページ)の検索機能見直し【H19・3決】
- ☆庁内総合事務支援システムの再構築と効率化【H21・6一般】
- ☆市役所雷害対策「雷サージ」の設置【21・6一般】

②現在奮闘中!

- 市内小中学校の雷害対策「雷サージ」の設置
- APS/SaaSの活用による効率化【21・6一般】
- 自治体クラウドコンピューティングの研究【21・6一般】
- 省エネに配慮した「グリーンIT」の推進【21・6一般】

### 3. 都市再生のまちづくりのために

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆「ファシリティ・マネジメント」の導入による市民サービスの向上【21・3一般】
- ☆統合型地理情報システム(GIS)の活用によるインフラの再配置【21・3一般】
- ☆市民参加による都市マスタープランの改定

②現在奮闘中!

- 「まちづくり条例」の補強・見直し【22・3一般】
- 「まちづくり協議会」立ち上げへの専門的人材の派遣【22・3一般】
- 「まちづくりセンター(仮称)」の設置【H21・3予算】
- 上水道の一元化の促進【22・6一般】
- 下水道の再構築と隣区への汚水流出の完全改善【22・6一般】
- 新グリーンセンター周辺複合施設再開発と給湯整備【21・12一般】

### 4. 成果を重視する自治体経営の確立

①皆さんとご一緒に実現しました!

- ☆「ダイバーシティ・マネジメント」の導入による中高年・障害者雇用の拡大【21・6一般】
- ☆地上デジタル放送に伴う公共施設へのデジタルテレビ導入と電波障害の解消【20・12一般】

②現在奮闘中!

- 財政援助出資団体への職員配置のルール化【21・12一般】
- 目的別基金の再編
- 基金運用におけるデリバティブ商品の規制と廃止【22・6一般】
- 競輪11市・競艇6市事務組合継続の見直し
- リミット21など、職員の時間外就労の見直し

# 深田 貴美子

KIMIKO FUKADA

深田が、皆様からのご要望、ご相談を研究+研さん+調査を重ね、公式な場面（一般質問や委員会、予算要望）で皆様と共に実現できた「実績総覧総集編」です。感謝！

[年度・月〇〇]

■一般＝一般質問

■予＝予算委

■決＝決算委

■総務・教育・厚生＝委員会

■予要＝予算要望

■マニ＝平成19年マニフェスト

市再生のまちを創ってきました。

## 重点課題

都市型産業の育成と産学民公の協働のまちづくりの基盤整備  
産学民公のネットワーク体制  
・「まちづくりセンター（仮称）」の設置  
・緊急雇用対策

## 不況業種認定数

平成19年 59件  
平成20年 562件  
平成21年 793件  
平成22年1118件

## 重点課題

情報基盤整備と情報ネットワークの形成による活力あるまちづくり

・「（仮称）まちづくりセンター」を拠点とした情報基盤整備  
・市民・NPO・事業者との情報ネットワークの形成

## 重点課題

都市基盤整備とコミュニティ単位の特色ある防災に強いまちづくり

・「まちづくり条例」の補強・見直し  
・インフラ再整備・公共施設の耐震整備  
・雨水浸透ます・タンク設置の推進  
・未利用地・低利用地の整理  
・3駅圏整備実施計画策定  
・大規模土地所有者との連携

職員数と職員一人当たりの人口  
武蔵野市 1,028人 131.0人  
三鷹市 1,041人 169.3人  
調布市 1,278人 168.8人 平成21年4月現在

## 重点課題

成果の出せる自治体経営と市民とともに汗をかける職員の育成

・財政援助出資団体の統廃合  
・職員の時間外労働適正化

## Ⅲ 深田は、持続可能なまちを創ってきました！

### 1. 環境と健康を守るまちを創る

- ①皆さんと一緒に実現しました！
- ☆新型インフルエンザ対策の公費助成
  - ☆「落書き消しちやい隊」の活動継続と拡大【H19厚】
  - ☆ごみの減量化と「新武蔵野クリーンセンター」建設の周知
  - ☆コンポストやディスポーザーの普及による生ごみの堆肥化推進
  - ☆在宅で療養する「自立支援医療」対象の方への医療的支援と拡充
- ②現在、奮闘中！
- 難病の方への医療・介護・福祉連携のカンファレンス
  - 任意の予防接種ワクチンの公費負担（水痘、子宮頸がん、肺炎球菌、おたふくかぜ、Hibワクチン）
  - メンタルケアに寄り添う相談と支援
  - 孤独死に対応する地域の見守りと医療ケア
  - 安心して散歩できる市内公園に公衆トイレの設置
  - 新クリーンセンター建設で発生する熱源を利用した公的施設への給湯【21・12一般】
  - 保健センターでの集団接種
  - 女性医師、女性検査技師による女性特有の医療相談体制の充実
  - 武蔵野赤十字における「がん24時間相談」のさらなる周知・広報
  - 災害時における防災備蓄医薬品の充実

平成20年版武蔵野市の死亡原因  
がん 32.2% 肺炎 10.4%  
心疾患 16.4% 脳血管疾患 8.3%

## 重点課題

医療⇄福祉⇄介護・看護⇄生活支援の連携による安心できる暮らしの構築

・療養病床削減に伴う在宅応診医療システムの構築  
・通院・通所のための公共移動交通手段の確保  
・回復期から維持期を支える地域リハビリテーション拠点の設置

### 2. 安全を約束するために

- ①皆さんと一緒に実現しました！
- ☆家具転倒防止の拡充【H20・6一般】
  - ☆災害用トイレ（1校につき10基）の設置・拡充【H20・6一般】
  - ☆災害時の飲料水兼用耐震性貯水槽の設置拡大【H20・6一般】
- ②さらに拡大・推進しました！
- ☆BCP/BCMの導入による災害後の市役所機能の事業継続体制の確立【H20・6一般】
  - ☆特別な支援が必要な方のために福祉避難所・避難所の早期設置【H21・3一般】
  - ☆初期初動のための災害対策職員住宅の設置【H20・3一般】
- ③現在、奮闘中！
- 避難所でのペットの居場所の確保【21・3一般】
  - 災害時帰宅難民を支援する「エイドステーション」の拡充
  - 災害時要援護者支援事業との連携【H20・3一般】
  - 北町水害・浸水対策のための雨水貯留施設の設置

## 重点課題

被災後の初動体制と予防の視点に基づく防災のまちづくり

・避難所運営マニュアル作成  
・マンホール式トイレの早期整備  
・インフラ事業者との連携  
・飲料水確保のための都水一元化の促進



## Ⅳ 深田は、真の市民参加と文化創造のまちを創ってきました。

### 1. 男性も女性も共に輝く武蔵野の《新しい男女共同参画》

- ①皆さんと一緒に実現しました！
- ☆男女共同参画推進のための専門的人材の配置【20・9一般】
  - ☆市役所主管に女性部長の登用【21・3一般】
  - ☆DVに対応する女性総合窓口の設置【マニ20・9一般】
- ②さらに、拡大・推進しました！
- ☆ひとり親の就労支援のために産業カウンセラーを配置【19・3一般】
  - ☆男女共同参画センター「ヒューマン・ネットワークセンター」の設置【20・9一般】
  - ☆市役所嘱託に女性の再就職枠拡大【21・3一般】
  - ☆ワークライフバランスを実現する市役所内での育児休暇取得の推奨【21・3一般】
- ③現在、奮闘中！
- 男女共同参画センターの設置の推進【20・9一般】
  - 「ヒューマン・ネットワークセンター」における相談窓口の設置
  - 14歳までの子宮頸がんワクチン接種の公費負担
  - 女性医師・女性健診技師によるマンモグラフィと視触診をセットにした乳がん健診
  - デートDV実態調査と対策

## 市役所における女性管理職

1人:2人:1,028人＝部長:課長:正職員  
平成22年10月1日現在

## 重点課題

男女が個人として尊重され、あらゆる分野で平等に活動できる社会の構築

・男女共同参画事業の普及・啓発  
・あらゆる人々が相談に立ち寄れる新センターの設置  
・男女共同参画推進条例の制定

### 2. 子どものなぜ？不思議？を育てる武蔵野の《新しい教育》

- ①皆さんと一緒に実現しました！
- ☆8校13棟の小・中学校耐震改修工事の前倒し実施【20・6一般】
  - ☆校務・教務用パソコンの教員一人一台整備【19・12一般】
  - ☆地デジ対応移動型デジタル・テレビの小・中学校全校フロア設置【20・12一般】
  - ☆学童クラブの校内移転の推進【20予要】
  - ☆中学校給食導入【H20・11文】
  - ☆青少年の居場所づくり～「武蔵野プレイス」内に実現【マニ23実現】
- ②さらに、拡大・推進しました！
- ☆理科支援員の配置と理科室の整備拡充【21・3予算】
  - ☆保護者の声を取り入れた「特別支援教育推進計画」の策定【21・3予算】
  - ☆発達障害への理解周知の徹底【21・3予算】
  - ☆発達障害への「個別の就学支援ファイル」の作成【20・9一般】
  - ☆副都心・特別支援学校との交流と拡充【22・6一般】
  - ☆小中学校防災用品の配備【20予要】
  - ☆「スクール・ソーシャルワーカー」による不登校・ひきこもり児童生徒への訪問・相談支援【20・3予】
- ③現在、奮闘中！
- 言葉の成り立ちを学ぶ日本語教育の推進【H21・3予算】
  - セカンドスクールの充実と見直し【H20・3予】
  - 先生方の研修・研鑽のための教育センター（仮称）の設置【H20・6一般】
  - 中学校通級教室の備品と環境整備の拡充【H20要望】
  - 中学校への「特別支援教室」の設置【H22・6一般】
  - 食物アレルギーによるアナフィラキシー対応のための「エビベン」導入【H20・6文】
  - 切れ目のない支援を実現する「幼稚園・保育園・小・中学校の連携」【H22・6一般】
  - 子どもの放課後の学びと安全のための「放課後子どもプラン」の導入検討【H19決】
  - 「開かれた学校づくり協議会」の新しい展開
  - 帰国子女の支援体制

## 不登校児童生徒数

小学校：中学校  
平成20年 13人：57人  
平成21年 16人：60人

## 重点課題

武蔵野の特色ある教育の確立

・「教育センター（仮称）」の早期設置  
・幼・保・小連携整備  
・基礎的学力の向上  
・情報リテラシー教育  
・歴史伝統・文化教育  
・地域連携の強化

### 3. 生涯学習と連携した武蔵野の《真の市民参加》

- ①皆さんと一緒に実現しました！
- ☆協働サロンに専門的人材の配置【19予】
  - ☆「武蔵野プレイス」の理念の明確化【21・12一般】
  - ☆図書館におけるレファレンス機能向上【20・1全】
- ②さらに拡大・推進しました！
- 「武蔵野プレイス」に専門的人材の登用【21・12一般】
  - プレイス図書館は特色ある選書を実現【21・12一般】
- ③現在奮闘中！
- 自治基本条例の制定【21・12一般】
  - パブリックコメント条例の制定【21・12一般】

## 重点課題

・生涯学習・文化政策の再構築  
・「武蔵野プレイス」の機能の明確化  
・中間支援NPOの育成  
・「インタープリター」の育成  
・「自治基本条例」の制定  
・広報・公聴制度の拡充

## 一人当たりの蔵書冊数

武蔵野市 4.9冊  
浦安市 7.07冊  
三鷹市 3.5冊

# 武蔵野の課題は—ズバリっ『インフラだ!!!』

## ① 「水循環社会の構築」と「都市基盤整備」を急げ!

勇気を奮って!

### ☆上水道の東京都水への一元化

私たちが「武蔵野のおいしい水」を飲み続けるために、市は今こそ決断をしなければなりません。北町と境にある貯留タンクは、震度5弱の地震に耐えることができません。管路の老朽化も激しく、市が自力で耐震改修するには10年の工事期間と323億円の財源を確保しなければなりません。災害時対応も含めた、安定供給を図るためにも、市は早急に都水への一元化に向けて都との協議に入るべきです。

心を入れ替えて!

### ☆だから、汚水の垂れ流しを止めよ!

たった1.3ミリから4ミリの降雨で、雨水と一緒に排泄汚水が善福寺川、野川、神田川等に垂れ流しになっています。「希釈(雨で薄まっていればいい)」からもっともっと「水循環社会の形成」へと環境思考の大転換が必要です。「地下水保全条例」が必要です。

長期的な考え方を!

### ☆「ファシリティ・マネジメント」(以下FM)に基づくまちづくりの下地づくり

土地活用から施設整備・管理+市民の使い勝手の良さを合理的かつ効率的に運用していく手法です。インフラ(上下水道・ガス・電気・通信+道路交通)整備から、公共施設の耐震改修・改築・再配置に至るまで、総合的なまちづくりに取り組む必要があります。

実現しました

## ⑦ 北町保育園移転

豪雨の際には、園舎に戸板を立てて、浸水を防ぐような応急措置に、もう子どもたちをさらしておくわけにはいきません。平成25年4月を目途に、近隣の適地に移転が実現します。

現実を見据えて

## ② 外かく環状道路

市は地下高速道路については、速やかな推進を国と都に求め、大きく舵を切りました。地上部については、40年前とまちの事情が違います。概成道路の「吉祥寺通り」の「拡幅の事業化」は、東部地区の生活道路への流入交通を解決するに違いありません。また、地上部道路の下に建設を予定している「武蔵野市第二次下水道計画」について、市は市民に説明をし、市こそ判断をしなければなりません。同時に吉祥寺駅圏として、まちづくりの展望も共に考えるべきです。

思い切って!

## ⑧ 旧中央図書館跡地利用

<教育センター+子ども発達センター+社協+公社+男女共同参画センター=市民サービス向上>

それぞれのセンターは、市民生活に密着し、相談機能を内包しています。「市民にとって、誰にもわかりやすく、気軽に立ち寄れること」も大切です。丁寧かつ迅速な行政と市民による支援体制を創るためにも、連携のとれる「複合施設化」が必須です。

根本解決を!

## ③ 東町道路交通問題

約2700台+約1200台/約6000台=宮本小路+東十一小路/吉祥寺通り  
外環本線青梅街道インターが設置されれば、なおのこと生活道路に流入する通過車両は増加します。本宿小学校、第三中学校の通学路とも重なることから、地域の方々と警察&行政の力を合わせた、「生活道路への流入を防ぐ取り組み」が必要です。

今こそ!

## ⑨ 三鷹駅北口周辺再整備計画

<セントラル・ステーション計画>

①人とバスと車が交錯する駅前ロータリー、②作りかけの市道129号線、③85億円で14年間塩漬の土地、④玉川上水の景観、⑤芸能劇場の利活用等。駅前ゾーンとしての一定のスケールを持った幅広い計画を、市が市民と共に考えるべきです。

地道な努力を!

## ④ 下水道合流式改善計画と雨水の分流化<希釈>から<水循環>へ

1.3mm~4mm/時の通常の雨で、希釈された私たちの汚水(排泄物+生活雑排水)は、杉並区の善福寺川に垂れ流されています。市は、平成25年を目途に、東町に総事業費30億円の「下水道合流式改善施設」を設置します。武蔵野市は、雨水と汚水が管渠で同居の「合流式」です。下水の8割は雨水。雨水浸透ますや雨水タンクによる、雨水の地中への浸透と共に、雨水(中水)の更なる資源活用が必要です。

大胆に!

## ⑩ 新武蔵野クリーンセンター建設と周辺のまちづくり<売電+給湯+複合施設>

近隣住民への「給湯」ぐらゐは、考えてみたらどうでしょう。一街区に100億円を超える事業にするならば、テニスコートは地下化、施設の複合化など、市民サービス向上を目指すべきです。いずれにしても、水を必要とするクリーンセンター建設は、平成28年完成予定です。上水道の都水への一元化の議論を、早急に始めるべきです。

具体化を

## ⑤ 吉祥寺駅周辺再整備計画

とにかくインフラ整備が基本です。そして大規模地権者さまのご協力無しにまちは変わることができません。「NEXT-吉祥寺」などと、いつまでも夢を描いているばかりではなく、具体的な整備計画(ゾーニング+工程表+財政計画)を策定すべきです。

理念を掲げて!

## ⑪ 「ひと・まち・情報創造館武蔵野プレイス」は総工費約80億円 年間コスト約6億円?

この一大事業は、財団法人「生涯学習推進事業団」が指定管理団体として、すでに担うことが決まっています。「市民活動」「青少年支援」「生涯学習」「図書館」の複合施設は、まさに「市民参加のまちづくり」の礎となる「孵卵器=インキュベーター」です。

改善しましょう

## ⑥ 北町浸水対策

都市型豪雨のたびに、北町は床上・床下浸水の危機にさらされます。市は、平成27年3月を目指して、雨水貯留施設の建設を予定しております。床上浸水は何とか防げますが、根本的な解決には至りません。併せて、雨水バイパス管路整備(昭和44年策定第二次下水道計画)は、外環道路地下に予定されています。市は、道路計画周辺住民に早急に説明をする必要があります。

# \*\*\* 番外 重大課題! \*\*\*

再考せよ!

## A このご時世に、財政援助出資団体を作り続ける武蔵野市

市は、(財)武蔵野市土地開発公社をはじめ、10団体の財政援助出資団体を運営しています。加えて、学校給食に対応する「武蔵野市給食・食育振興財団」もまもなく設立されます。理事長は2年の任期で、年収約700万円+退職金120万円。嘱託職員は年収360万円+退職金90万円です。JALの年金問題でもそうですが、個別の権利や生涯計画は尊重されるべきものですが、この時代、格差というものはまず公共からは正していかなければならない。また、本市では指定管理といいながら、公募をせずに財団が担っている。国政においては、「天下り」「渡り」の議論が高まっている以上、雇用機会の拡大、民業圧迫の無い入札開放の大切な流れの視点からも、本市における今後の「財団設立の理念」と「適正な職員配置体制と指針」は明確にすべきです。

絶対にだめ!

## B デリバティブ運用を止めよ!

まぎれもない金融派生商品=デリバティブである「マルチ・コーラブル定期預金」で、市は平成19年から合計25億円運用しています。この「権利行使型期限付解約特約定期預金」は、1年間の短期で、固定金利、元本保証ですが、肝心の解約権利は金融機関にあります。平成20年のリーマンショックにも明らかのように、円相場の変動、豪ドル暴落=円急騰の恐怖や商品自体の崩壊等、相場に精通していない自治体には、極めてリスクのある運用です。近隣自治体では、目の届きにくい外郭団体でデリバティブ運用を図り、30年の塩漬け基金が発生しています。

市民と共に!

## C 社協こそ、地域の福祉力アップのエンジンだ!

社屋移転で注目を集めた「武蔵野市民社会福祉協議会」。2003年社会福祉法に「地域福祉計画」が定められ、「地域福祉」を担う社協の役割はますます重くなりました。従来の「行政=社会福祉」「社協=地域福祉」という役割分担はもはや成り立ちません。まさに、社協こそ住民自治の「福祉を創る」原点です。だから、拠点は市民とともに決めるべきです。